

2023

2.13 (月) ~ 5.12 (金) 観覧無料

>>展示会場

北海道大学大学院文学研究院
玄関ホール横 書香の森展示スペース

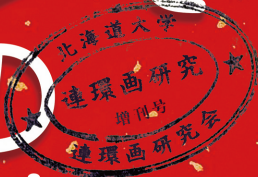
〈連環画〉とは、20世紀初頭に中国の上海で生まれた、てのひらサイズで、1ページにつき1枚の絵と短い文字説明によって構成された劇画本である。

本展では、北海道大学名誉教授 武田 雅哉 先生の秘蔵コレクションのなかから選りすぐりの連環画を紹介し、その魅力に迫る。



連環画研究・増刊号

よひつゝそ 《連環画》の世界へ



主催：北海道大学大学院文学研究院

企画：熊 征（中国文化論研究室 博士後期課程）

展示デザイン：熊 征

寺農 織苑（博物館学研究室 博士後期課程）

印刷デザイン：李 依純（中国文化論研究室 修士課程）

協力：

中国文化論研究室：武田 雅哉、田村 容子

陳 惠陽（修士課程）、胡 宋語嫣（修士課程）

姚 依平（研究生）、奥村 莉帆（学部生）

書香の森展示ワーキンググループ：谷本 晃久（日本史学研究室）

橋本 雄一（地域科学研究室）

佐々木 亨（博物館学研究室）

今村 信隆（芸術学研究室）

森岡 和子（研究推進室）

お問い合わせ先

Mail: no_imamura@let.hokudai.ac.jp

（北海道大学大学院文学研究院 芸術学研究室 今村 信隆）

北海道大学CoSTEP、中村 健太(写真提供)